



今年、一月一七日に一九九五年の阪神淡路大震災以来初めて、神戸聖ヨハネ教会阪神淡路大震災記念聖堂で行われた記念礼拝に出席しました。大震災後、既に一九九九年が経っているにも関わらず、私の脳裏には当時の様子

が浮かびました。教会周辺の神戸市須磨区稲葉町は沢山の死傷者が出ました。そんな中で全壊を免れた当時の教会は、周辺住民の避難所となり被災者にとって安堵の場所となりました。一月下旬には半年ぶりに、東日本大震災後三年を迎える、被災地の福島県いわき市にある幼稚園を訪問しました。そこで驚かされたことは、自分たちも放射線汚染等で未だに恵まれない環境にありながら、園児たちが「世界の子どもたちに笑顔を!!」キャンペーンに賛同して、約二万個のペットボトルのキャップを回収し、そのリサイクル対策として協力団体に寄付し、世界の恵まれない子どもたちを助けるキャンペーンに取り組んでいることです。また、ペットボトルキャップの中には震災後全国

地震はいつ起こるのか。その

### 備えを常に

として、この三〇年以内に、マグニチュード八〜九クラスの地震が起こると言われています。最悪の場合は、死者三〇万人に上ると推測されています。



キャップを回収する子供たち

私たちはクリスチャンとして地震に対する用意が必要なのはもちろんですが、常に信仰の用意をしているでしょうか。なぜなら、主イエスは、「あなたがたも用意していなさい。人の子はいがけない時に来るからである」と教えておられるからです。「人の子」とは、主イエス・キリスト御自身のことです。主イエスは、私たちの罪を贖うために十字架に架けられ、三日目に復活し、弟子たちを諭された後に天に昇られました。その主イエスが、天から再びやって来る時が来る。その時、地上は新しい世界に、神の国に造り変え

### 人生の用意

タイミングを正確に予測することは不可能で、常に用意をしておくことが必要です。用意と言えば、まず水や非常食といったものです。以前は三日分の水や食料を用意しておけばよい、三日後には救援が来ると言われていました。けれども、南海トラフ大地震の場合は、一週間分の用意が必要だと言われています。皆さんのご家庭ではどうですか？我が家は何も用意していません。地震は今日明日にも起こるかも知れない、明日は我が身だという切迫感は、良くも悪くも薄い

です。私たちが命と人生は神のもの、神の手の中にある。だから、生きるも死ぬも、神が最善にしてください。地上の命を終えても、天国に迎え入れて、永遠の命を与えてくださる。愛する人々とも再会させてくださる。だから、私の命も死ぬ、神に委ねて生きる。この信仰は、私たちの中で大切な人生の用意だと思います。もちろん、簡単にできる用意ではありませんが、私たちはクリスチャンとして常に御言葉に聴き、実践し、祈り、信仰生活を一日一日積み重ねながら、用意を怠らなく続けていきたいものです。

(明石聖マリア

・マグダレン教会牧師)

## 人生の用意・備えを常に

司祭 シモン 原田佳城

日本聖公会 神戸教区報

# 神のおとずれ

2014年 3月号

発行所 神戸教区事務所  
TEL 078(351)5469  
FAX 078(382)1095  
<http://www.nskk.org/kobe/>

発行責任者 司祭 芳我秀一

印刷所 文明堂印刷所

### 聖オーガスチン教会

#### 建築奮闘記②

ハンナ 赤木輝美子

今回はこれまでの紆余曲折の道のりを振り返ってみます。十数年前、牧師館が老朽化し、危険な状態となり、「これでは牧師さんに来ていただけない」と牧師館と教会ホールの建築を考えて設計を頼み、素敵な図面が出来上がりました。ところが、出てきた金額は大きく、たちまち行き詰まっただけです。

そこで、振り出しに戻り、自己資金一千万円を目標に建築積立献金を始めました。またバザーの収益や昼食代に一人100円を建築献金にと微々たる金額でしたがコツコツと貯めて、一昨年念願の1千万円を達成しました。

でも、月日が経つうちに、信徒はほとんどが年金生活者に成っていました。自己資金だけではとても実現できそうになく、「本当に建てられるのか」という不安もありました。が、「今を逃したら駄目だ。今しかない」という危機感がまさりました。

主教様にも教会委員会に同席して頂いて最終決定を下し、総会の承認を経て、皆で建築への決心を固めました。どのような建物にするか、資金はどうするか、と検討を重ね、昨年夏には献金お願いの趣意書を送って、信徒のみなから具体的な金額を提示して頂きました。資金面の不安から予算を引き下げようとしたが、主教様から「今を考えず将来を考えて」との助言を頂いて考え直したりと、二転三転しましたが、8月には設計事務所もコンペにより決定しました。11月には教区会で承認を頂き、収穫感謝献金もお届け頂けることになり、神戸教区の皆さまからの温かいご支援を心強く思い、感謝しております。

今、管理牧師の角瀬先生が来て下さる月1回は教会委員会・建築委員会と大忙し。信徒だけで決定を下す時もありつつ、一致協力して準備にあたっていきます。

これから具体的な施工業者が決まっていきます。最初の建築額より大きくなり、消費税も増税と不安はありますが、神様のお守りを信じて進んでいこうと頑張っているところです。



神戸聖ペテロ教会は、日本三大神滝の一つ、名水『布引の滝』の南東約1km、JR新神戸駅から徒歩数分のところにあります。SPG宣教師団によって現在地を購入したのは1915年ですが、当教会の誕生は更に古く、伝説の宣教師・ケテルウェル司祭が来られて葺合講義所を設立された1909年です。今年で誕生から105年になります。誕生百周年に際しては、

教区内外の教役者・信徒の皆様にご支援をいただき、盛大に記念行事を行うことが

できました。

現在の中原司祭は、初代のケテルウェル司祭から数えて16代目になります(管理牧師を含む)。聖堂ができたのは、信徒数も150名近くになった1932年。教会の名称も『葺合講義所』から『葺合准教会』、『葺合教会』を経てこの年に『神戸聖ペテロ教会』となりました。この聖堂はかなり大規模なもので、当時のシンブソン主教も「神戸教区で一番の出来栄だ」と誇らし

げに英国本国に報告しています。当教会は誕生当初から幼稚園を併設したことはなく、「近くの松蔭女学校と一緒にやるのが良い」という宣教方針のもと、運動会やバザー等の諸活動も松蔭女学校と共同で行っていました。

しかし、その聖堂も戦災で焼失し、現在の聖堂は、戦後、児玉司祭のもとで再建されたものであり、1956年に聖別されました。児玉司祭は戦後40年余りに亙り、当教会を司牧されたことから、戦後は児玉司祭と共に歩んだといっても過言ではないでしょう。

現聖堂は集会所とバリアフリーに連なった、こじんまりとした教会造りになっています。雰囲気は非常に家庭的で「人間、皆兄弟姉妹」、各自一仕事を担い、清らかな場で礼拝を捧げ、礼拝後は、皆で「ワイワイ、ガヤガヤ」雑談をして教会しています。

近年、当教会も他教会と同様に信徒の高齢化と教勢の低迷に悩み、それと共に財政的にも厳しい現実と直面しています。このため昨年は、計5回に亙り全信徒参加型の宣教特別委員会を開催し、『ペテロ宣言』を採択し、その骨子としてきた伝統を堅持し、自助努力で何とか教会を運営し、教役者の宣教活動に

積極的に関与する、というのがその骨子です。

最近の高齢者は元氣一杯。少子高齢化に対応した従来にない新しい発想で新たな伝道方策を考える時期に来ているようです。この神戸教区の最東端の教会に、友人も引き連れて足を運び、一緒に交わりの機会を持ちませんか。

兄弟としていつも愛し合いなさい。旅人をもてなすことを忘れてはなりません。

ヘブライ13・1、2  
(神戸聖ペテロ教会信徒 國弘安俊)



神戸教区諸役員

《教区事務所》

教務局長 司祭 芳我 秀一  
総務部長 司祭 小南 晃  
部長 東 弘彦

宣教師部長 司祭 瀬山 公一  
部長 池澤 隆輝  
部長 長田 吉史

聖職候補生 池澤 隆輝  
部長 杉野 達也  
部長 大東 正人

財務部長 飯田 恵二  
部長 東 よしの

広報部長 司祭 中原 康貴  
部長 長田 吉史  
部長 杉野 達也

聖職候補生 多井 剛  
部長 弘井 宗子  
部長 吉谷かおる  
部長 三木亜佐子

社会部長 司祭 瀬山 会治  
部長 司祭 小林 尚明  
部長 司祭 平野 一郎

信託役員 東 よしの  
部長 大東 正人  
部長 東 よしの

《財政委員会》 橋口 満  
委員 吉谷かおる  
委員 宮永 好章

《聖職候補生養成委員会》 (各伝道区一名)  
委員 芳我 秀一  
委員 八代 智

聖職候補生 池澤 隆輝  
委員 上野 良雄  
委員 芝 雅子  
委員 宮永 好章  
委員 荒木 恵子

《歴史編纂委員会》 大東 康人  
委員 中村 豊  
委員 竹内 宗

《神学塾運営委員会》 中村 豊  
委員 土井 禮子  
委員 八代 智

委員 藤井 尚人  
委員 竹内 宗  
委員 原田里香子

《パイプオルガン委員会》 原田里香子  
委員 吉田 弘

委員 藤井 尚人  
委員 芳我 秀一  
委員 上原 信幸  
委員 原田里香子

《宣教委員会》 大東 正人  
委員 井原 由紀  
委員 小林 尚明

委員 瀬山 会治  
委員 上野 良雄  
委員 多井 剛

《ハラスメント対策委員会》 松田 宣子  
委員 角瀬 克己  
委員 原田 佳城

委員 佐賀 有道  
委員 土井 禮子  
委員 弘井 宗子

《主教座聖堂参事会》 上原 信幸  
参事 芳我 秀一  
参事 藤井 尚人

《図書室運営委員》 大東 正人  
委員 宮永 好章  
委員 深田 丈二

《教区審判廷審判員》 左近 節子  
委員 小南 晃  
委員 大東 正人

《会計監査委員》 田中 章喜  
委員 酒谷 寛子

《チャプレン》 瀬山 公一  
委員 長田 吉史

《伝道区長》 杉野 達也  
委員 原田 佳城  
委員 角瀬 克己

公 示  
救主降生2014年2月18日  
日本聖公会神戸教区主教  
主教 アンデレ 中村 豊  
神のお許しがあれば、下記のとおり聖職按手式を執行し、執事 ポール・マイケル・トルハーストを公会の司祭職に、聖職候補生 リチャード 池澤隆輝、聖職候補生 ミカエル 杉野達也を公会の執事職に叙任いたします。  
主にある諸教会、兄弟姉妹のご加禱とご臨証をお願いいたします。  
記  
日時：2014年3月21日(金)午前10時30分(午前10:00より朝の礼拝)  
場所：日本聖公会神戸教区 神戸聖ミカエル大聖堂  
司式者：日本聖公会神戸教区主教 主教 アンデレ 中村 豊  
式典長：司祭 ペテロ 中原康貴  
祭色：「白」を用います。

4月の教区関係教役者 逝去記念聖餐式  
日時 2014年4月3日(木) 午前10:30  
場所 神戸聖ミカエル大聖堂  
司式 司祭 中村 豊  
説教 司祭 吉田 雅人  
\* 4月の記念逝去教役者 \*  
1日 執事 事祭 司祭 中村 豊  
2日 司祭 事祭 司祭 中村 豊  
5日 伝道師 事祭 司祭 中村 豊  
7日 伝道師 事祭 司祭 中村 豊  
11日 司祭 事祭 司祭 中村 豊  
13日 司祭 事祭 司祭 中村 豊  
15日 司祭 事祭 司祭 中村 豊  
16日 司祭 事祭 司祭 中村 豊  
17日 司祭 事祭 司祭 中村 豊  
19日 司祭 事祭 司祭 中村 豊  
22日 司祭 事祭 司祭 中村 豊  
23日 司祭 事祭 司祭 中村 豊  
25日 司祭 事祭 司祭 中村 豊  
28日 司祭 事祭 司祭 中村 豊

《神学生後援会》 中村 豊  
幹事 吉田 弘  
幹事 覚前 康子  
幹事 福永 君二  
幹事 茶園 正至  
委員 松田 嘉彦  
《大聖堂聖歌隊指導者》 喜多 ゆり  
《教区招聘オルガニスト》 井原 由紀  
《聖職候補生》 杉野 達也  
《伝道区長》 原田 佳城  
《神(戸)内》 角瀬 克己  
《(瀬戸)内》 竹内 宗  
《(山陰)》 瀬山 会治  
《(徳島)》 瀬山 公一  
《(西四国)》 柳本 博人  
《青年交流会》 長田 吉史  
《教区婦人会》 瀬山 公一  
《中高生大会》 長田 吉史  
《聖職候補生》 杉野 達也

### 鳩だより 《敬称略》

#### 祝 洗 礼

2013年7月7日(日)  
アーネスト 北川 貴美  
高知聖パウロ教会

2014年1月7日(火)  
クララ 勝部 フサ子  
松江基督教教会

2014年1月12日(日)  
マリア 柏木美代恵  
米子聖ニコラス教会

#### 祝 聖 信

2012年7月1日(日)  
パウロ 寺崎 祥平  
高知聖パウロ教会

2013年7月7日(日)  
アーネスト 北川 貴美  
高知聖パウロ教会

#### 祝 聖 婚

2012年8月4日(土)  
ニコラス 眞野 能行  
植田 緑  
高知聖パウロ教会

2013年9月14日(土)  
モニカ 市原 貴美子  
近藤 次郎  
高知聖パウロ教会

#### 訃 去

2012年6月29日(金)  
ペテロ・パウロ  
有光 章  
高知聖パウロ教会

2013年2月13日(水)  
ルシア 高木 美智  
高知聖パウロ教会

2013年3月5日(火)  
リベカ 宮崎 和子  
高知聖パウロ教会

2013年3月28日(木)  
ヨセフ 横畑 貴夫  
高知聖パウロ教会

2013年6月26日(水)  
ベテロ 坂井 英一  
高知聖パウロ教会

2014年1月15日(水)  
エステル 磯崎 和紀子  
神戸昇天教会

2014年1月15日(水)  
マルタ 岩崎 借子  
高松聖ヤコブ教会

2014年1月20日(月)  
テモテ 石原 博  
洲本眞光教会

#### 教 籍 異 動

2013年12月22日(日)  
アウグスチノ 村重 英一郎  
祇園カトリック教会より  
福山諸聖徒教会へ

2014年1月1日(水)  
ヨハネ 池畑 英樹  
マリア 池畑 恵子  
岡山聖オーガスチン教会より  
倉敷聖クリストファー教会へ

#### 神 戸 伝 道 区

##### ◎第1回神戸伝道区会

1月13日(月)、各教会から伝道区担当委員に財務委員を加え

て、伝道区会が神戸聖ミカエル教会で行われました。

伝道区の協働について協議しましたが、結論には至らず、各教会に持ち帰って、3月に第2回伝道区会を行うこととなりました。

##### ◎神戸聖ヨハネ教会

1月12日(日)、『忘れない17ヨセナベ・コンサートII』が開催され、当日のチャリティ募金は、東日本大震災以来、夏休みに福島県の子供たちを明石にお招きしている『ここをげんきに！明石DEキャンプ実行委員会』に奉獻することができました。又、17日(金)には、「阪神淡路大震災19周年記念礼拝」が捧げられ、神戸市内の神社・仏閣・教会等の打ち合わせにより、正午の追悼鐘撞を行いました。いずれも、阪神淡路大震災復興記念聖堂としての使命を新たに悟る記念行事となりました。

#### 瀬 戸 内 伝 道 区

##### ◎第1回瀬戸内伝道区会

1月11日(土)、伝道区会が倉敷聖クリストファー教会で開かれ、昨年からの議論されている伝道区内の教会の協働を中心に話し合われました。

まず伝道区長から、それぞれの教会が、自教会のみの教会活動に取り組みだけでなく、伝道区を一つの教会として捉えるこ

とが求められているのではないかとと思うと話され、伝道区基金について、また、今年の伝道区としての目標について話し合いました。伝道区基金については、各教会とも賛同し、進めていくことになり、担当の会計、口座を設けることが決められました。

また伝道区の目標としては、岡山の牧師館・ホール建築に伝道区を上げて協力することになり、具体的には5月10日(土)に『岡山支援バザー』を岡山で行うことを決めました。その他、伝道区内教会間の交流、情報交換を密にする目的で、教会報の交換、説教者交換が計画されています。

#### 広 島 伝 道 区

##### ◎第1回広島伝道区会

伝道区会が広島復活教会を会場に行われました。

この度は、例年の審議事項に加えて、伝道区内外の教会との協働という点について協議されました。その一つとして、伝道区会計とは別会計の宣教基金という財布を設けることについて協議されました。しかし、これについては運用などの規定がまだ不明確であるために継続審議となりました。また、伝道区内外の教会の協働と言うことについても同じで、2月にこの点に焦点が当てられた伝道区会が開

かれることになりました。その後、広島復活教会の皆さんが準備してくださった食事を頂き、新年会を行って閉会となりました。

#### 山 陰 伝 道 区

##### ◎第1回山陰伝道区会

1月12日(日)、松江基督教教会にて伝道区内6教会から約35名の方が集まり、合同礼拝が行われました。

昼食後には、山陰伝道区会・山陰ミッション総会が行われ、昨年の活動・会計報告、今年の活動計画や予算などが話し合われました。特に、山陰ミッションの人件費については、今春、山陰に赴任される教役者をどのように支え、山陰のミッション(宣教)をどのように行っていくかについて、意見が出されました。また、昨年から始まった各教会より選出された伝道区担当者による「担当者会議」を今年も定期的に継続して行い、伝道区の働きを協議していくこととなりました。

青年交流会が、3月25日(火)〜26日(水)まで神戸聖ミカエル教会で行われます。詳しくは各教会に配布されている案内をご覧ください。